

さようなら原発 1000万人署名 ご協力をお願いします。

皆様のご努力により、「脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名」（さようなら原発 1000 万人署名）は、2013 年 10 月現在、835 万筆を突破しました。まだ、1000 万筆には届いていません。

福島第一原発事故から現在に至って、壊れた原子炉は修理することができず、放射能を出し続けています。また、多くの福島県民が今も避難生活を余儀なくされています。原発に反対する私たちの声を、政府や国会に届けましょう。国の政策を原発推進・企業優先・目先の利益優先から、脱原発で命優先、市民優先に変えていきましょう。引き続き署名にご協力をよろしくお願い致します。

呼びかけ

内橋 克人 大江健三郎 落合 恵子 鎌田 慧 坂本 龍一
澤地 久枝 瀬戸内寂聴 辻井 喬 鶴見 俊輔



内橋克人



大江健三郎



落合恵子



鎌田 慧



坂本龍一



澤地久枝



瀬戸内寂聴



さようなら原発 1000 万人アクション／「さようなら原発」一千万署名 市民の会 事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館（旧総評会館）1F
原水爆禁止日本国民会議 気付 tel. 03-5289-8224 fax. 03-5289-8223

署名用紙はウェブサイトからもダウンロードできます。（オンライン署名もあります）

sayonara-nukes.org/（「さようなら原発」で検索）



「10.13 原発ゼロ★統一行動 福島を忘れるな！再稼働を許すな！」（2013年10月13日 東京・日比谷公会堂）



「再稼働反対！9.14 さようなら原発大集会 in 亀戸」（2013年9月14日 東京・亀戸中央公園）

1000万人の声で原発を止めよう

2011年3月11日の東日本大震災によって、東京電力福島第一原発は、1号機から3号機までが最悪の事態の炉心溶解（メルトダウン）を引き起こしました。水素爆発や建屋外壁の破壊などによって高濃度の放射性物質が海水、大気、土壌に放出され、環境を汚染する未曾有の大事故となりました。

原子力と人間の共生などありえません。それに気づいていながら、私たちの批判の声や行動はあまりにも弱かったと悔やんでいます。いま原発を拒否する声はさまざまな運動となって広がっています。しかし、原発推進派が有利な政策や仕組みを変えることは出来ていません。

私たちは2011年9月19日には「さようなら原発5万人集会」（明治公園・6万人）、2012年7月16日には「さようなら原発10万人集会」（代々木公園・17万人）を呼びかけました。また、2013年に入ってから、講演会や集会を定期的に行ってきました。

私たちは、自然を収奪し、エネルギーを無限に浪費する生活を見直し、自然エネルギーを中心とする「持続可能で平和な社会」に向かうために行動します、以下はその目標です。

1. 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

署名用紙にお名前とご住所を記入の上、封筒でお送りください。大人、子ども、外国籍の方、日本に住んでいる方はどなたでも署名できます。署名用紙には10人分の署名ができますが、1人でも2人でもかまいません。まだ署名がお済みではない方にぜひ勧めてください。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。